不算 総本山禅林寺法主徽只隆明

浄土を願う人は 偏にこれをたのしむ 病患をこえて

法然上人 『御説事』

西方へ

向かう列車 身を委ね

揺られな 車窓を楽しみ ガ タゴ 1 かゞ Ĝ

気長に語ろう 摇 られ な から ガ

タゴ

٢

総本山 永観堂 禅 林 寺

下記へ申し込み下さい〆切毎月十五日に抽籤で一名に進呈。

宮森裕子様に贈呈いたします

右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。前号の色紙は、京都市右京区在住

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年令明記の上、

浄土への旅路 は

病患を

友とせねば

ならぬ

京都市左京区永観堂町48 〒606-8445 電話075(761)0007 净土宗西山禅林寺派宗務所

## 常楽我淨

涅槃経』〔聖行品第七、卷十三〕

分限、 深く救いようの らずそれを犯して生きている、 了解することです。 ちが生きている世界の限界、 を認め、 方を見つめ、 すべての人間にできるのは、 なる(滅す)ものではありません。 めから往生は 行してボツボツ佛 で、無駄な努力です。お念佛の教えでは すると、その無理がさらに苦悩を生むの てなくなることの無いものをなくそうと わずには 『常楽我浄』につながるのです。 自分を悩ませるさまざまな煩悩は て 向 自国の領地 自分の悪を自覚し お n るの お念佛をするのです。 その愚かしさや欲望の深 な 約束されて 無い てす。 佛 になるの の限界を暗黙のうちに はずのこの自分が修 IJ の本願 すべ n ども、 ての人々を救 を深 るのに気づ ではない。 自分の生き 常に自分た 自分の家 そんな罪 知らず く信じて そ 決 1 <

総本山 永観堂 禅林寺

ご希望の 右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。 方はハガキで住所・氏名・年令明記の上、 前号の色紙は、京都市右京区在住 下記へ申し込み下さい〆切毎月十五日に抽籤で一 高橋勝美様に贈呈いたします 名に進呈。

了禅林寺法主徽只座明圖

#### 第296号

而真 然本山禅林寺法主衛之

功の多少をはかり かの来処をはかる

食という点で人間をサち帰って一緒に食べる

て一緒に

る。

ル

か

5

分

か

7

唯

帰

特徴だそうです。

話

があ

ります。

ン

1

ガ 1

を

頰

張

ŋ

ながら思い

出した

べ物をその場

7

取

5

ず

仲

間

0

ŧ

とに

持

山で弁当をとら ń たなん て人 も多い て

えばやら 大きい猿 しょう。 ナナの皮はその場でポイ。 ずに食べてしまう。 が 2 7 子猿に や る か と思

を人はい、座り込ん でも そのまま歩きなが 買えます。 私た ません。 ちは で食べても お 金を出せば ら食べても、 行儀悪い だなん その 地 場 べ て叱に で 何

そしてゴミはそ 0 場 7 ポ 1

私 その食事が命であっ はそれを頂けるだけのことを今日でき だろうか。 ことを思う。 h 奪っ なで食べる。 たことを思う。 たことを思う。 緖 にご飯を食べる人

方

総本山 永観堂 褝 林

前号の色紙は、

岐阜県武儀郡在住

岩田康夫様に贈呈いたします

名に進呈。

下記へ申し込み下さい〆切毎月十五日に抽籤で一

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年令明記の上、 右の色紙は**管長 五十嵐隆明猊下のご染筆**です。

#### 第297号

不真

絲本山禅林寺法主徽只隆

優しくなれるので 安心できるので そう思うだけ

す

切

符が入って

3

て

す

お浄土行きの

願 す 無 なわ 上心 往生心の心な とは 5

西山上人 「観門要義鈔」

ŋ

あ 発車ベル 切符をお持ちです お浄土行きの きな が 鳴 つ

阿 自 8 弥 分 1= 陀 0) 切符を さま ポ ケ ッ 1 1=

悲し 苦しいとき そし くなれるのです いときに は

総本山 永 観 堂 禅 林 寺

<u> </u>

下記へ申し込み下さい〆切

毎月十五日に抽籤で

名に進呈

土岐隆志様に贈呈いたします

右の色紙は**管長 五十嵐隆明猊下のご染筆**です。前号の色紙は、滋賀県大津市在住

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年令明記の上、

わて ただいておくのです ね よう ても か

京都市左京区永観堂町48 〒606-8445 浄土宗西山禅林寺派宗務所

# 長變

善導大師 「往生礼讃

ません。 身を通じて ことや目に見えないことを、 て言葉であら えることです。 の葉や窓ガラスに これを「ほっろ」と呼び ってしまっ 自分が 目に見え 発露という言葉が とい 形のない罪悪を、 知 ます。 た罪悪は なかった水蒸気 らず知らずのうちに 形に わ す つまり 作業を 表すことです。 あり て、 目に ŧ きす。 形 発露 す。 が、 佛前 目に は見え 0) な 私 浩 見

す。 か 7 自 悪をしらず 慈眼の前 らこそできる行い 分 b n < の悪業を 1 は は、 阿 わ 弥 n 陀 知 とても辛 なにを甘ゆ 佛 ŋ 生 Z 九条 世 です。 救 それを発露 Q b いことで 武子) 3 れ 0

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。前号色紙の抽籤は今号より一ヶ月遅らせて致します 下記へ申し込み下さい〆切翌月十五日に抽籤で一 名に進呈

3

総本山

永観

堂

禅

林

てい

### 第299号

悪を遠ざけ、 人を平安の境地に入らせる 善をすすめ、

佛の教えは、

(六方礼経)

叱るつもりが、怒ってしまうと 難しいものです。 人を諭すというのも いうのはよくあることです。

人を叱るというのは、

してしまい、疎まれてしまう 難しいものです。 こともあります。 ついつい、愚痴と自慢話に終始

「愛語」なくしては聞く耳を

平安の心をもたらしてくれます。 ほとけさまの言葉は、 閉ざしてしまいます。 私達に

総本山 永観堂 禅林 寺

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、下記へお申し込み下さい。七月十五日に、抽籤で一名に進呈。 右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。前々号の色紙は、北海道深川市在住木下淑子様に贈呈いたします 彩票級其 総本山榉林寺 徽文隆明 顧問 真実の言葉だからです。 それは、私達に向けられた

#### 有 縁 無 縁

長樂

ます。

「陰」、それはまるでブラックボックス

私たちは、

何かい

いことがあったとき、こう言い よく「お陰様で」と話します。

看護士さんの施療はもちろん、 病が治ったとき、お医者さんや のような、不思議な存在です。

治癒力など、分かること分からないこと 友人の支え、それに自分の体に備 家族 b

お陰様と言います。

全てに感謝するために、

ご先祖の血みな集めて子は生まれ

(宮入清次郎)

知らないご縁も私の命を支えています。 ご先祖にまで、思いを馳せています。 この句の中の「みんな」は、 知らな

総本山 永観堂 褝 林寺

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。

前々号の色紙は、兵庫県在住 下記へお申し込み下さい。

有田美佐子様に贈呈いたします。

抽籤で一名に進呈。

自雷星

佛の徳より我等が心を澄ますなり

佛

本堂の前の冷たい石畳

1=

(,

る

(西山上人) 自らの境遇を嘆くでもなく ひざまずき手を合わす人が

歓ぶでもなく

ただひたすらに

自分をさらけだす

苦しくとも

その苦しみに心を染めず

その悦びに身をま 歓ぶとも か せず

後ろ姿が النا が浄 く澄むように そう伝えてくれる

佛 人の心を澄ます の徳

総本山禅林寺法主徽只隆明

永観堂 林寺

右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆 ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 前々号の色紙は、 下記へお申し込み下さい 兵庫県在住 馬場徳孝様に贈呈 八月十五日に、 一名に進呈。

> 〒606-8445 净土宗西山禅林寺派宗務所

## 切善本 皆度彼岸

無量寿経

する世界があります。 彼岸(浄土)と此岸(娑婆)という相 ですが、この二つの世界は、 の向う岸とこちらが 10 0 世界な 似ても

対

です。 のです。 信」とは、向う岸にしかない こちらの娑婆にはないも 断絶の世界です。 ŧ

は、 どうやっ 出てきません。 たって、 嘘偽 ŋ 0 ない

信

南無阿弥陀佛と唱えなが たいお念佛をしてどうなるんやろう らも、

この不信 の娑婆にはないのです。 るのです。だから、 のものを、 フラフラしながら生きてい 信じてい 「不信」しか、 てく

※本山禅林寺徽只隆明 顧園 さるのが、阿弥陀佛の慈悲なのです。 ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 五十嵐隆明猊下のご染筆です。 前々号の色紙は、名古屋市在住 下記へお申し込み下さい 満様に贈呈いたします 抽籤で一名に進呈。

右の色紙は管長

京都市左京区 〒606-8445 宗西山禅林

# 不真

色 即 是 空

般若心経』

我が身を執着は 区別 なに 差を見い とらわれるな こだわる 区別する 差のない ああとこう あれとこ こうあらねば なにが こうしたい こうしよ あれでなくては のな なん な だし ŧ な ても ŧ 0) で 1,

あ あ れを手に n が 欲 1 l たい

総本山 永観堂 禅 林 焦らせ苦しめる

前々号の色紙は、

兵庫県在住

松浦清人様に贈呈

月十五日に、

抽籤で一名に進呈。 たします

下記へお申し込み下さい。十

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。

寺

### 第304号

**禅林寺法主儆只隆** 

殺さしめてはならぬ。 (真理のことば、 中村 元訳、 岩波文庫

> 無惨 命が奪 1= b も奪わ n る。 れ る。

死を恐れる。

かが 身に

ひきくらべて

殺

しては

なら

**k**2

す

7

0

者

は 暴力 1= お

び

え、

す

べての者

11

ON DING TON DING IN DING IN

年老いた命

若い

命、

幼

(,

命

昨 自も、 今日

ŧ

明

日も

なぜ、どうして あなたは奪うの 命が奪 b れ る。

それ か弱 して っ から ては ζ, 命、 は ( · ( ) 4 ほ H H lj とけ な な か な 0) 教え

奪 殺

大

八切な、

大

切

な、

教えです。

永 観 堂 褝 林 寺

総本山

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 右の色紙は**管長 五十嵐隆明猊下のご染筆**です。

前々号の色紙は、

兵庫県在住

岡野宣夫様に贈呈いたします

一月十五

日に

抽籤で一名に進呈。

下記へお申し込み下さい。

## 独 生独死独去独来

(無量寿経)

多多

た。

たそうてあ ご主人が亡くなられる前に種をま お花を頂 ろ。 。

カン

花をみると、 嵵 だなと思えてくる。 いた人がもうこの世を去 関係な 人間 かのように見事に もまた自然 2 7 咲 ζ, 部 る *†*-

あり、 である。 て縁を結び、そしてひとり死 種を蒔くというのも、 人はひとり生まれ、 咲くというのは、 様 また花の行 Q つの行 な行 **%** (, を 诵

た後も、 下さっ ご主人は花と縁 花を通して、 をむす 私と縁を結 び、 亡く なっ h 7

く者である。 花もいずれ は枯 れ、 私 もまた死 j. 1= 1

生あるものは

かならず死

**K**2

بح

その当たり前が の平等性に ホッとする。 なんと平等なことか。

**释林寺法主徽只隆明** 

総本山 永観 堂 禅 林 丰

ご希望の方はハガキで住所・氏名・年齢明記の上、 右の色紙は管長 五十嵐隆明猊下のご染筆です。 前々号の色紙は、 下記へお申し込み下さい。 滋賀県在住 土岐和宏様に贈呈 一月十五日に、 いたします

名に進呈。